

東京家政大学健康科学部 看護学科シンポジウム

「今日から、災害に備えよう」

—福島・相馬での支援活動から考える—

2019年度 緑苑祭

10月27日(日) 13時～15時

東京家政大学 狭山キャンパス 6号館2階 16・17講義室

災害後の生活をイメージできるでしょうか？

「災害を完全に防ぐことはできなくとも、甚大な被害を可能な限り少なくすることはできます。一人ひとりの備え、生活する場である地域の特性を踏まえ、子ども・高齢者、そして男女共につくる地域づくりを通じて備えることが重要な課題です。

そこで、被災者であり支援者でもある方の経験と支援活動を共有し、災害の備えを一緒に考えましょう。Let's Think！」

基調講演 テーマ「災害看護と心のケア —福島「なごみ」の挑戦—

講師：米倉 一磨

(NPO 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会/相馬広域こころのケアセンターセンター長)

シンポジスト：1. 渡辺 道雄 (狭山市市民部 危機管理課長)

2. 滋野 界 (日本赤十字看護大学大学院 共同災害看護学専攻：DNGL 大学院生)

3. 斎藤 麻子 (東京家政大学 健康科学部看護学科 精神看護学講師)

座長：伊関 敏男 (東京家政大学 健康科学部看護学科 精神看護学教授)

〈お問合せ・連絡先〉

狭山市稲荷山2-15-1

東京家政大学狭山キャンパス

TEL：04-2952-1621 (代表)

tanigishi-e@tokyo-kasei.ac.jp

担当：谷岸悦子

事前申し込み不要

参加費無料

西武池袋線「稲荷山公園」より徒歩3分

